

2021年度

しあわせづくりサポート宣言 取組状況について  
— お客さま本位の業務運営 —

# しあわせづくりサポート宣言

---

## 【基本方針】

- ① つねにお客さまの立場に立ち、お客さまにとっての最善の利益を追求します。
- ② 一人ひとりのお客さまにふさわしいくらしのアドバイス、金融商品を提供します。
- ③ お客さまにとって必ずしも理解が容易でない重要な情報について、分かりやすく説明します。
- ④ しあわせづくりサポート宣言を遵守する意識を役職員が共有し、  
お客さまに信認していただける企業文化が定着するよう取り組みます。

## 【基本方針①】

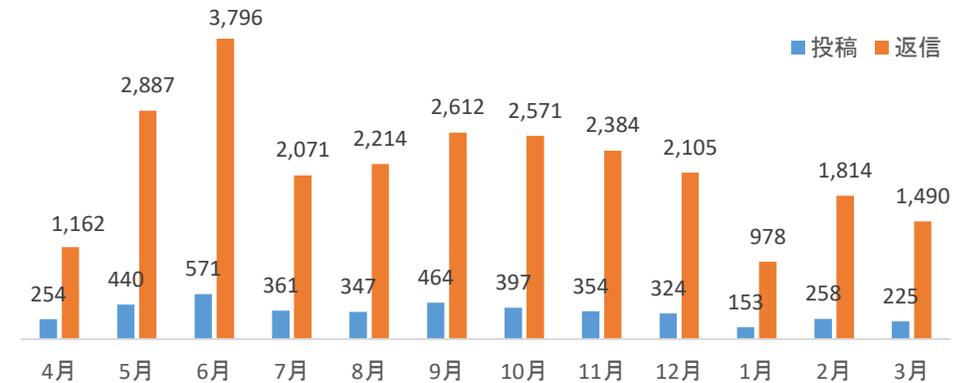
つねにお客さまの立場に立ち、お客さまにとっての最善の利益を追求します。

寄り添う金融  
つなげる金融

新型コロナウイルスによって私たちを取り巻く生活環境は大きく変化しました。先行きが不透明な中で、京都信用金庫が今、最も大切にすべきことは、地域のお客さまに「親身になって寄り添うこと」だと考えています。今年度、京都信用金庫はお客さまに寄り添い、お客さまが抱える課題に対して役職員全員で「おせっかい」を焼き、「寄ってたかって」解決を目指す温かい金融を実践しました。

「おせっかい」のひとつとして、お客さまとお話しする中で見つかった課題やお困りごとを解決するため、社内イントラネット内に「くらしのマッチング掲示板」を2016年より運営しています。

開始から5年が経過し、同掲示板には、職員の知恵が数多くストックされています。人と人との繋がりを大切にするコミュニティ・バンクならではの活きた情報や心のこもったあたたかいアドバイスは、お客さまよりご好評をいただいています。



【2021年度 くらしのマッチング投稿・返信件数】



【基本方針①】 つねにお客さまの立場に立ち、お客さまにとっての最善の利益を追求します。

多くのお客さまにライフプランについてご案内できるよう、全店舗で「暮らしのカルテ」を作成しています。今年度は4,000人を超えるお客さまの「暮らしのカルテ」を作成し、ライフプランについて考えていただくことができました。

### 【暮らしのカルテ】

窓口タブレットを用いて、収入、金融資産、家族構成、お子さまの進学、住宅等に関する9つの質問に答えていくと、生涯の金融資産の推移予測を確認することができます。

お客さまにライフプランを考えていただくきっかけとして、ご好評をいただいています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

・原則2 【顧客の最善の利益の追求】

【基本方針②】一人ひとりのお客さまにふさわしいくらしのアドバイス、金融商品を提供します。

寄り添う金融  
つなげる金融

当金庫で投資信託をお持ちのお客さまに対して、アフターフォローを行っています。アフターフォローは金庫内ルールに基づく定期的な実施のほか、お客さまのご希望を伺い、お客さまのニーズに応じたタイミングや方法でも行っています。



保険商品をご契約いただいたお客さまが満期を迎えられる際には、当金庫からお客さまにご案内を差し上げています。満期を迎えられたご資金についてお話を伺い、今後のくらしに必要な資金について考えていただく機会としています。



また、すでにご加入の保険について「保障診断サービス」を行っています。

お客さまのライフプランに合わせた保険となっているのか、保険証券を基にご案内を行っています。

【基本方針②】一人ひとりのお客さまにふさわしいくらしのアドバイス、金融商品を提供します。

寄り添う金融  
つなげる金融

より詳しいライフプランや定期的な見直しをご希望のお客さまには、本部に在籍するライフプランニングの専門担当者「ライフプランアドバイザー（LPA）」が、「ライフプランスクール」にて継続してお話を伺っています。2021年度末現在、「ライフプランスクール」では289人のお客さまのしあわせづくりのお手伝いをさせていただいています。

### 【ライフプランスクール】

一人ひとりのお客さまのライフプランをもとに、具体的な数値に基づいた「キャッシュフロー表」と「貯蓄残高の推移グラフ」を、お客さまとLPAと一緒に作成し、現在とこれからの家計を見つめていきます。

この2つの表に基づいて、1年毎に「決算」を行い、お客さまの「収入」「支出」「貯蓄」などの状況を確認し、お客さまのしあわせづくりに寄り添っていきます。



	2019年度	2020年度	2021年度
ライフプランスクール会員数	119	169	289

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目  
・原則6【顧客にふさわしいサービスの提供】注1、注5

【基本方針②】一人ひとりのお客さまにふさわしいくらしのアドバイス、金融商品を提供します。

寄り添う金融  
つなげる金融

お客さまのしあわせづくりに役立つ情報をお伝えするため「しあわせづくりセミナー」を開催しています。2021年度は新型コロナウイルス感染拡大状況に鑑みオンラインセミナーを中心に実施し、時代や環境に合わせた情報提供の機会を設けました。

今後もお客さまのしあわせづくりに役立つ情報を、タイムリーに提供していけるよう取り組んでいきます。

#### 【しあわせづくりセミナーの実施回数、参加人数】

	2019年度	2020年度	2021年度
資産形成世代向け	56	8	19
パートナー企業社員さま向け	92	11	28
シニア世代向け	98	0	1
体験型セミナー	157	0	2
セミナー実施回数計	403	19	50
(うちオンライン開催)	(0)	(9)	(40)
セミナー参加人数	4,469	186	411

#### 2021年度開催セミナーの例

★未来を楽しく暮らすための  
ライフプランの話

★未来のために今から始めよう  
コツコツ積立投資

★押さえておきたい投資の基礎

### 【基本方針③】

お客さまにとって必ずしも理解が容易でない重要な情報について、分かりやすく説明します。

寄り添う金融  
つなげる金融



本部に在籍する職員がライフプランのお話（よりそうアドバイザー）、金融商品の選び方や預り資産に伴う手続き（リモート接客チーム）について、オンラインを通じて、接客のサポートを行う体制を整えています。

	2019年度	2020年度	2021年度	
実施件数	25件	60件	LPA リモート接客チーム	95件 71件

#### 【よりそうアドバイザー】

営業店職員とLPAが、ライフプランを通じて、お客さまのくらしやお金に関するお悩み事にお応えしています。全店舗に設置したタブレットの画面から、お客さまにより専門的な情報を分かりやすくご案内しています。LPA：ライフプランアドバイザー（6ページ参照）

#### 【リモート接客チーム】

お客さまへの預り資産のご案内方法やご提案に悩む職員に、本部の専門担当者（リモート接客チーム）が、オンラインでサポートを行っています。定期的に研修も行い、職員のスキルアップに努めています。

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

- ・原則4【手数料の明確化】
- ・原則5【重要な情報の分かりやすい提供】注1注3注5

### 【基本方針③】

お客さまにとって必ずしも理解が容易でない重要な情報について、分かりやすく説明します。

寄り添う金融  
つなげる金融

役職員一同、お客さまのしあわせづくりをサポートする力を磨くため、対話スキルと幅広い金融知識の習得に努めています。

2021年度は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、eラーニングによる動画研修や電子会議システムを利用した対話型研修を多数実施しました。

毎年実施しているロールプレイング大会もオンラインでライブ配信する形で実施し、お客さまの思いに寄り添う接客姿勢を全役職員で共有しました。

### 【全店舗参加のロールプレイング発表会】

- ★お客さまのお話をていねいに伺うこと
- ★お客さまのライフプラン実現のために必要な選択肢をご提案すること
- ★お客さまの「しあわせづくり」に寄り添った分かりやすいご案内をすること

この3点を重視し、実際の接客を想定した研修に取り組んでいます。



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

・原則5【重要な情報の分かりやすい提供】注1注3注5

### 【基本方針③】

お客さまにとって必ずしも理解が容易でない重要な情報について、分かりやすく説明します。

寄り添う金融  
つなげる金融

お客さまにとって分かりやすいご案内となるよう、店頭タブレットや資産運用アドバイスツールを導入しています。

#### 【店頭タブレット】

ご預金の入出金だけでなく、振込や納税、ネットバンキングの申込等にも対応しています。

お客さまによる書類記入のご負担が軽減でき、お手続きのスピードアップも図れています。

資産運用商品のご契約時には、店頭タブレットの画面でご意向や契約内容を確認しながら手続を進めていただける「預り資産ナビゲーション」にて、電子サインによるお取引を行っています。注意事項の確認画面等で文字を拡大することができ、「見やすくなった」とご好評をいただいています。



#### 【資産運用アドバイスツール】

資産運用のご案内時にはライフプランの実現という目的に寄り添い、必要情報をしっかりと目で見えて確認し、納得してご契約いただきたいと考え、資産運用アドバイスツール「MS Wealth Advisors」を使用しています。

基準価額、純資産総額の推移の確認や他ファンドとの比較ができるだけでなく、ご意向に沿ったポートフォリオのご提案も行うことができます。

【基本方針③】

お客さまにとって必ずしも理解が容易でない重要な情報について、分かりやすく説明します。

寄り添う金融  
つなげる金融

生命保険商品は、PGフレンドリー・パートナーズ株式会社と共同募集をしています。

お客さまのニーズやライフプランにあった保険商品のご提案を行うため、PGフレンドリー・パートナーズ株式会社と生命保険の共同募集を行っています。

当金庫職員がお客さまからお伺いしたニーズやお困りごとに保険商品を使ったご提案ができる場合、お客さまの同意を得て、PGフレンドリー・パートナーズ株式会社の担当者と一緒に商品のご案内を行っています。

当金庫職員と保険の専門家が協働することにより、幅広く、専門的なご提案が可能となりました。



【基本方針④】 しあわせづくりサポート宣言を遵守する意識を役職員が共有し、お客さまに信認していただける企業文化が定着するよう取り組みます。

寄り添う金融  
つなげる金融

お客さまのさまざまなニーズにお応えできるよう、知識・スキル・専門性を向上させるため、日本FP協会認定のCFP・AFPの資格取得をすすめています。

取得後も継続的に知識をブラッシュアップしていくため、eラーニング（ドリル学習）の利用ができる環境を整えています。

#### 【CFP・AFP資格保有者数】

	2019年度	2020年度	2021年度
CFP	26人	28人	30人
AFP	852人	891人	927人



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

- ・原則2【顧客の最善の利益の追求】注
- ・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】

#### 【基本方針④】

しあわせづくりサポート宣言を遵守する意識を役職員が共有し、お客さまに信認していただける企業文化が定着するよう取り組みます。

寄り添う金融  
つなげる金融

あらゆる世代のお客さまに安心して当金庫のサービスをご利用いただけるよう、認知症サポーター養成講座の受講と銀行ジェロントロジスト認定の取得をすすめています。

#### 【認知症サポーター講座】

当金庫では認知症の理解を深め、高齢者が安心してご利用いただける金融サービスの提供を推進し、職員全員が「認知症サポーター」となることを目指しています。2022年3月末時点、1,829名が受講し、全役職員の98.5%となりました。

「認知症サポーター」の目印として「オレンジリング」を身に付けています。

#### 【金融業務3級 シニア対応銀行業務コース 銀行ジェロントロジスト】

職員一人ひとりが、お客さまの高齢化等に伴う認知機能の低下がもたらす困難さを理解し、お客さまの気持ちに寄り添いながら最善の支援を行うための知識、対応を身につけることを目指し、2020年度より「銀行ジェロントロジスト」認定試験の受験をすすめています。



受講者が身に付けている「オレンジリング」

銀行ジェロントロジスト  
合格者数

2022年3月末

434人

金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

- ・原則2 【顧客の最善の利益の追求】注
- ・原則6 【顧客にふさわしいサービスの提供】注4
- ・原則7 【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】

#### 【基本方針④】

しあわせづくりサポート宣言を遵守する意識を役職員が共有し、お客さまに信認していただける企業文化が定着するよう取り組みます。

寄り添う金融  
つなげる金融

お客さまの想いに共感し、できる限りのサポートをした結果、お客さまの喜びと職員自身の成長を実感できた事例を全役職員で共有しています。

#### C・ノーベル賞発表会

職員が自薦他薦で社内SNSに投稿した中から、選りすぐりの好事例を「職場のナイチンゲール」「職場のエジソン」として表彰し、受賞した職員がお客さまとのストーリーを披露します。

##### ◆表彰事例◆「ロビーでの出会いが解決の糸口(北伏見支店)」

店舗兼住宅のローンの在り方について悩んでおられたご家族に寄り添い、課題解決を行った事例



#### くらしのサポーター賞

個人金融にまつわる良い取組を行った職員やチームを表彰する「くらしのサポーター賞」を選定しています。

##### ◆表彰事例◆「職域先へのしあわせづくり」

職域先に対するオンラインのしあわせづくりセミナーを通じて店舗一丸となり、住宅ローンの取組と共にライフプランスクールに発展した事例



金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」対応項目

- ・原則2【顧客の最善の利益の追求】注
- ・原則7【従業員に対する適切な動機づけの枠組み等】注

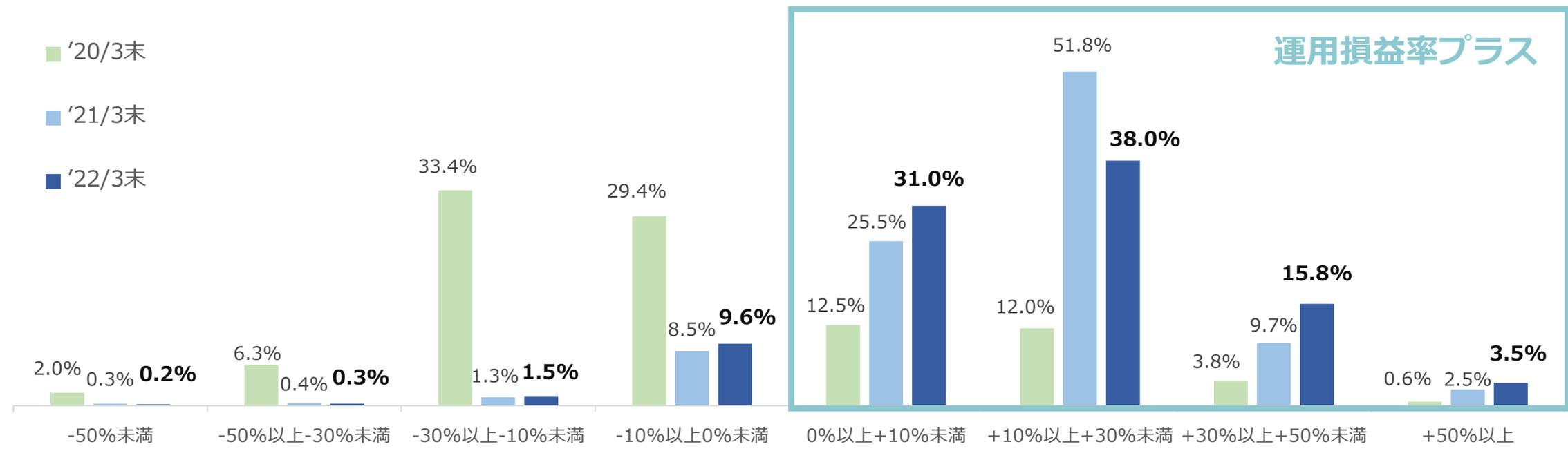
## 共通 K P I

---

「しあわせづくりサポート宣言」の遵守状況を評価するための、投資信託・外貨建保険販売会社における比較可能な共通 K P I は以下のとおりです。

共通 K P I 投資信託 運用損益別顧客比率

当金庫で投資信託を保有するお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。  
運用損益率がプラス（0%以上）のお客さまは **88.3%** でした。



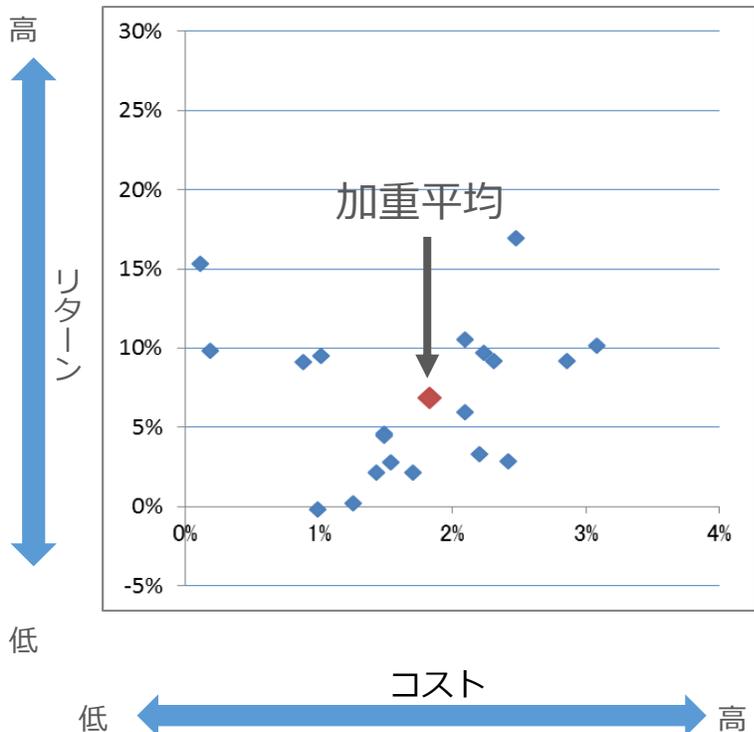
基準日：2022年3月末時点（2003年6月以降の数値をもとに算出）

運用損益：基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額（税引後） + 累計売却金額 - 累計買付金額（販売手数料（税込）を含む）

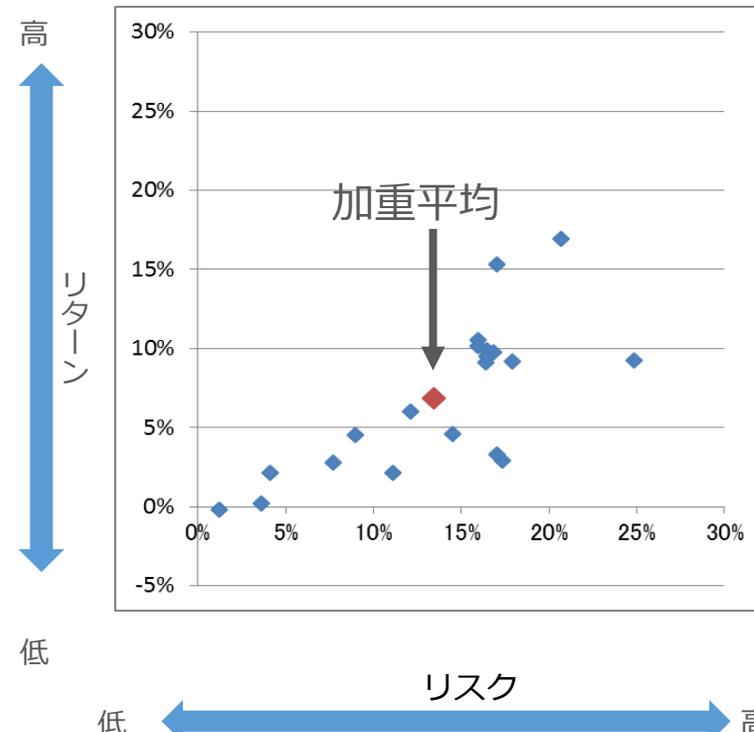
運用損益率：上記運用損益を基準日時点の評価金額で除して算出

2022年3月末

コスト・リターン



リスク・リターン



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.83	6.85

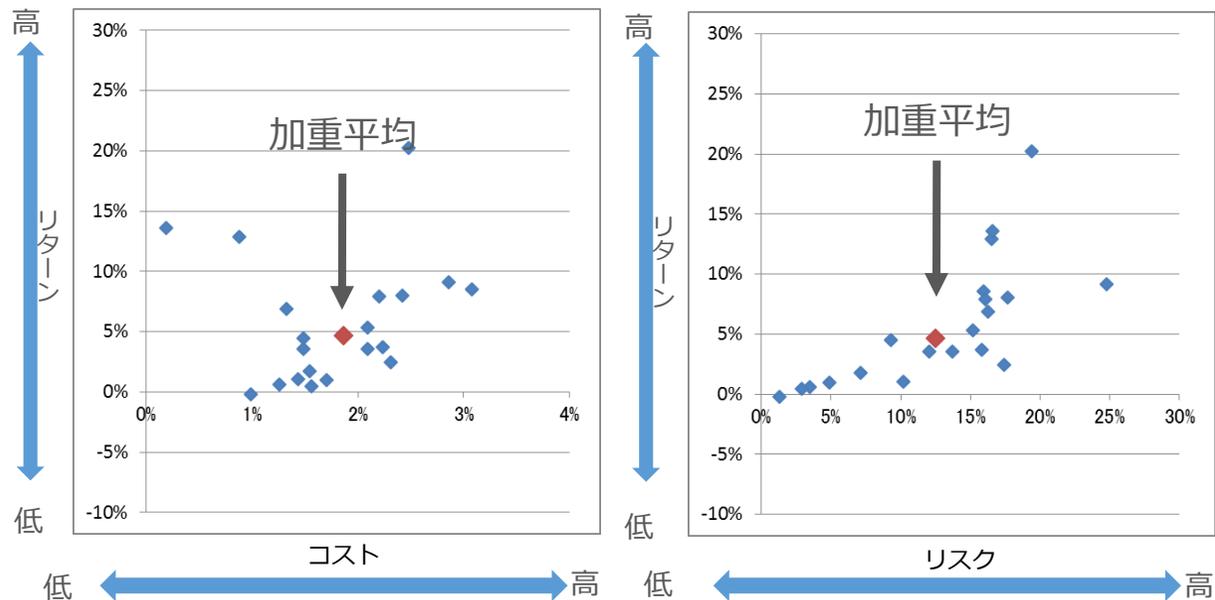
残高加重平均値	リスク	リターン
	13.47	6.85

対象ファンド：投資信託の預り資産残高上位20銘柄（設定後5年以上）  
 コスト：（販売時手数料÷5）+信託報酬（年率）  
 販売時手数料は当金庫において最低販売金額での料率（税込）  
 信託報酬（年率）は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限（その他の費用・手数料は含まず）  
 リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）  
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）  
 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

※本資料作成に係るデータ出所：株式会社NTTデータ・イービック  
 ※上記は将来における当金庫の取扱の投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません

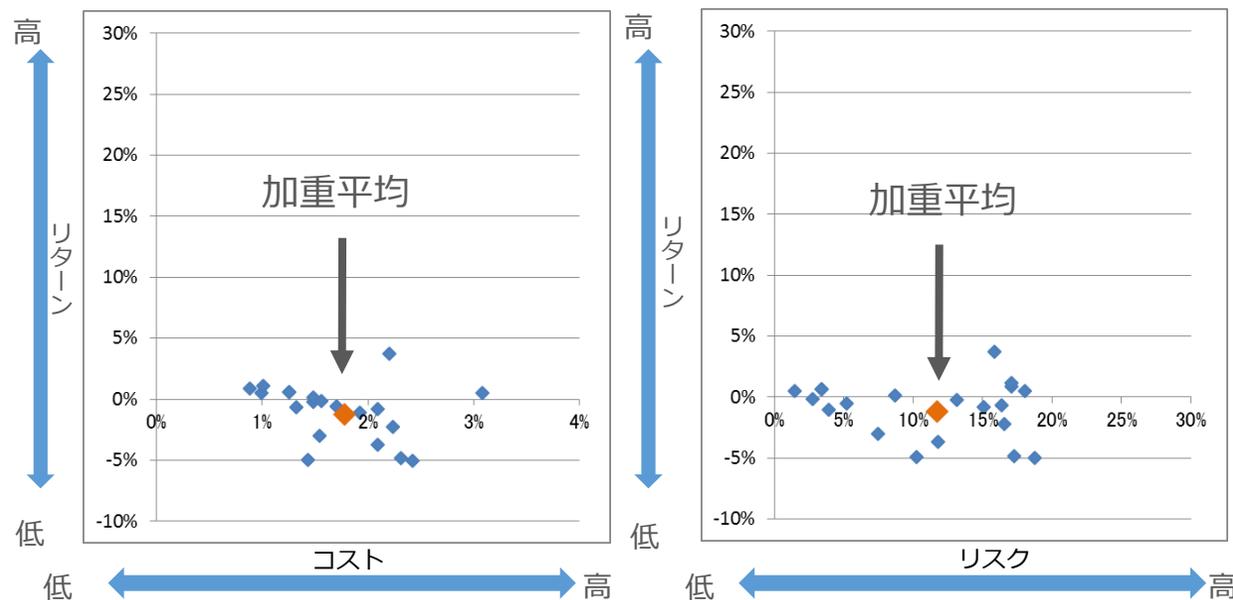
2021年3月末



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.86	4.64

残高加重平均値	リスク	リターン
	12.46	4.64

2020年3月末



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.78	-1.21

残高加重平均値	リスク	リターン
	11.75	-1.21

対象ファンド：投資信託の預り資産残高上位20銘柄（設定後5年以上）

コスト：（販売時手数料÷5）+信託報酬（年率）  
販売時手数料は当金庫において最低販売金額での料率（税込）  
信託報酬（年率）は、目論見書記載の実質的な信託報酬率の上限（その他の費用・手数料は含まず）

リターン：過去5年間のトータルリターン（年率換算）  
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）  
騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

※本資料作成に係るデータ出所：株式会社NTTデータ・イービック  
※上記は将来における当金庫の取扱の投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません

# 共通 K P I 当金庫の投資信託の預り資産残高上位20銘柄は以下の通りです。

寄り添う金融  
つなげる金融

2022年3月末

※設定後5年以上

No.	ファンド名	運用会社	コスト	リスク	リターン
1	新光US-REITオープン (ゼウス)	アセットマネジメントOne(株)	2.23	16.83	9.74
2	グローバル・ソブリン・オープン (毎月決算型)	三菱UFJ国際投信(株)	1.71	4.12	2.16
3	ノムラ日米REITファンド (毎月分配型)	野村アセットマネジメント(株)	2.09	15.99	10.53
4	しんきんJリートオープン (毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント投信(株)	1.49	14.50	4.59
5	短期豪ドル債オープン (毎月分配型)	三井住友DSアセットマネジメント(株)	1.43	11.08	2.13
6	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド (健次)	三菱UFJ国際投信(株)	3.08	15.96	10.14
7	アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)	岡三アセットマネジメント(株)	2.42	17.37	2.89
8	しんきんインデックスファンド225	しんきんアセットマネジメント投信(株)	0.88	16.42	9.11
9	ダイワ日本国債ファンド (毎月分配型)	大和アセットマネジメント(株)	0.99	1.20	-0.19
10	ロボット・テクノロジー関連株ファンド-ロボテック-	大和アセットマネジメント(株)	2.48	20.71	16.96
11	しんきん3資産ファンド (毎月決算型)	しんきんアセットマネジメント(株)	1.49	8.99	4.51
12	グローバル3資産ファンド (ワンプレートランチ)	三井住友DSアセットマネジメント(株)	2.09	12.11	5.99
13	DIAM高格付インカム・オープン (毎月決算コース) (ハッピークローバー)	アセットマネジメントOne(株)	1.54	7.69	2.80
14	たわらノーロード先進国株式	アセットマネジメントOne(株)	0.11	17.04	15.31
15	ラサール・グローバルREITファンド (毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	2.31	17.90	9.21
16	たわらノーロード日経225	アセットマネジメントOne(株)	0.19	16.45	9.86
17	HSBCインドオープン	HSBCアセットマネジメント(株)	2.86	24.86	9.23
18	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型) (円奏会)	東京海上アセットマネジメント(株)	1.25	3.60	0.21
19	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	三井住友DSアセットマネジメント(株)	2.20	17.04	3.31
20	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント(株)	1.01	16.44	9.51

※個別商品を推奨しているものではありません。

# 共通 K P I 当金庫の投資信託の預り資産残高上位20銘柄は以下の通りです。

寄り添う金融  
つなげる金融

2021年3月末

※設定後5年以上

No.	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	新光US-REITオープン	2.23	15.83	3.70
2	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.86	0.97
3	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49	13.73	3.55
4	ノムラ日米REITファンド(毎月分配型)	2.09	15.21	5.32
5	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.42	17.65	8.03
6	短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	1.43	10.18	1.07
7	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08	15.93	8.55
8	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	0.99	1.32	-0.21
9	しんきんインデックスファンド225	0.88	16.54	12.90
10	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49	9.29	4.49
11	グローバル3資産ファンド	2.09	12.03	3.57
12	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	2.48	19.38	20.22
13	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54	7.14	1.76
14	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20	16.05	7.89
15	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.31	17.39	2.43
16	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25	3.45	0.58
17	東京海上・ニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)	1.56	2.87	0.45
18	HSBCインドオープン	2.86	24.77	9.12
19	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32	16.24	6.86
20	たわらノーロード日経225	0.19	16.59	13.60

2020年3月末

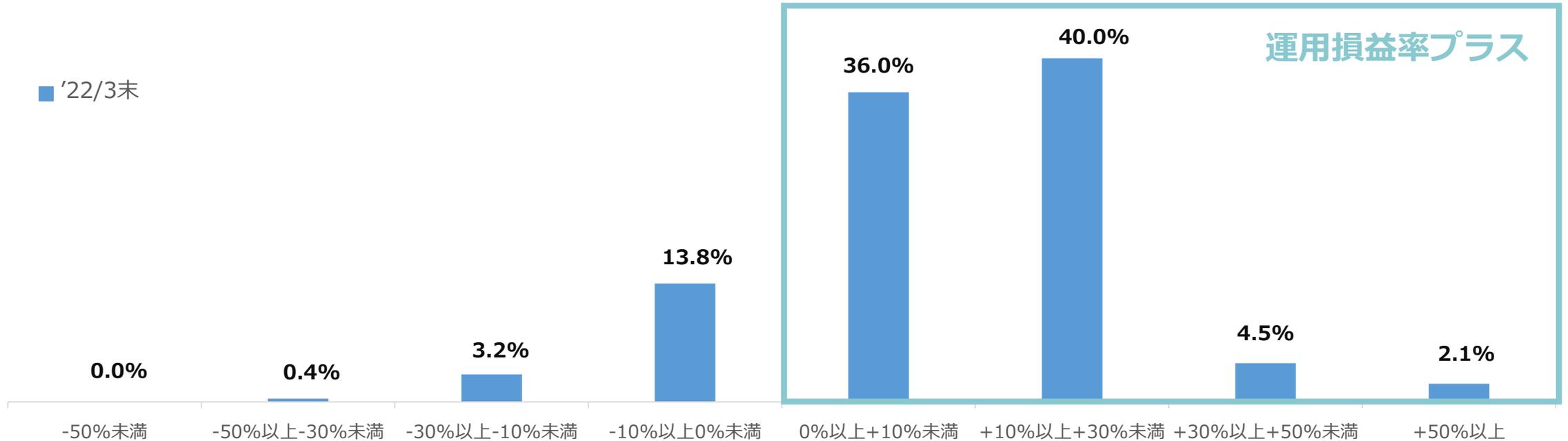
※設定後5年以上

No.	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71	5.19	-0.56
2	新光US-REITオープン	2.23	16.59	-2.24
3	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49	13.16	-0.25
4	ノムラ日米REITファンド(毎月分配型)	2.09	15.08	-0.81
5	短期豪ドル債オープン(毎月分配型)	1.43	10.27	-4.96
6	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.42	18.73	-5.02
7	ダイワ日本国債ファンド(毎月分配型)	0.99	1.46	0.53
8	しんきんインデックスファンド225	0.88	17.05	0.87
9	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08	18.04	0.53
10	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49	8.71	0.16
11	DIAM高格付インカムオープン(毎月決算)	1.54	7.44	-3.03
12	グローバル3資産ファンド	2.09	11.77	-3.71
13	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	1.25	3.44	0.62
14	三井住友・げんきシニアライフ・オープン	2.20	15.85	3.73
15	東京海上・ニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)	1.56	2.75	-0.14
16	インデックスファンド225	1.01	17.09	1.13
17	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.31	17.29	-4.84
18	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32	16.35	-0.67
19	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	1.25	3.44	0.62
20	BAMワールド・bond&カレンシー(毎月決算型)	1.93	3.90	-1.06

※個別商品を推奨しているものではありません。

共通 K P I 外貨建保険 運用損益別顧客比率

当金庫で外貨建保険を保有するお客さまの運用損益状況を、運用損益率区分ごとに表示しています。  
運用損益率がプラス（0%以上）のお客さまは **82.6%** でした。



運用損益率プラス

基準日 : 2022年3月末時点（購入時以降のリターンを算出）

運用評価計算 : 分子…（基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額） - 契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）

解約返戻金額について、時価評価を行うため、金利変動による市場価額調整（MVA）は反映する

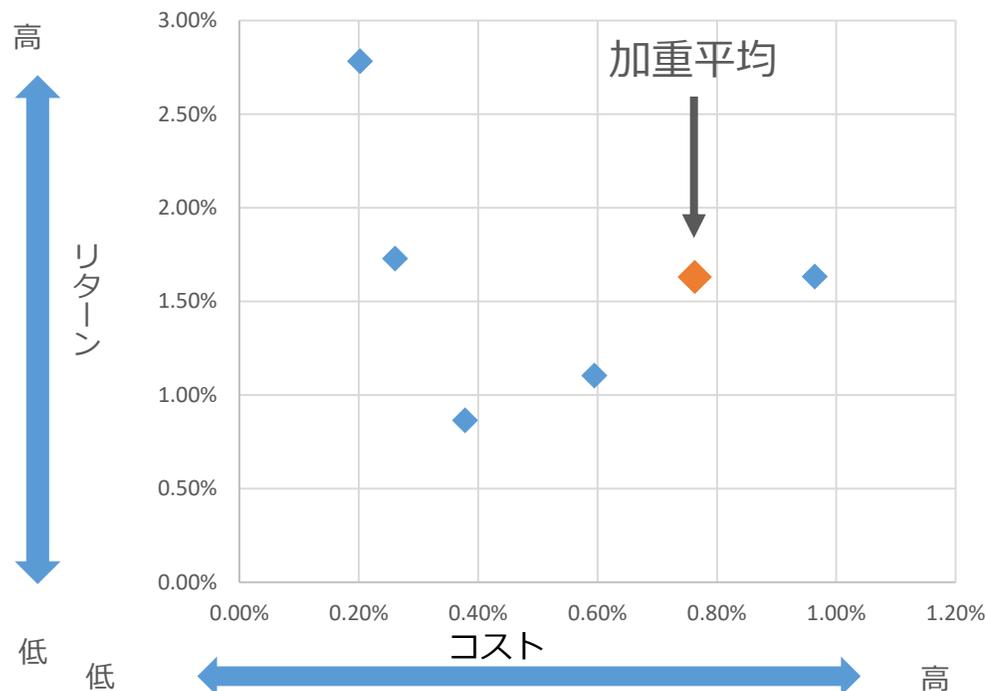
既支払金を外貨で支払った場合に使用する為替レートは各社が定める手法を適用

分母…契約時点の一時払保険料（円換算）

# 共通 K P I 外貨建保険 預り資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

寄り添う金融  
つなげる金融

2022年3月末



No.	商品名	コスト	リターン
1	プレミアレシーブ (外貨建)	0.96	1.63
2	みらい、そだてる	0.38	0.86
3	アテナ	0.20	2.78
4	アテナ2	0.26	1.73
5	しあわせ、ずっと	0.59	1.10

残高加重平均値	コスト	リターン
	0.76	1.63

対象契約：保険契約開始から60か月以上経過した契約

対象銘柄：外貨建一時払保険のうち、保険契約開始から60か月以上経過した契約が存在する銘柄

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間（月単位）で除したものと年間の継続手数料率を使用することで算出し、各契約コスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料（円換算）で加重平均

リターン： $(\text{基準日時点の解約返戻金額} + \text{基準日時点の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料}) \div (\text{契約時点の一時払保険料})$ を年率に換算し、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均（いずれも円換算）

※本資料作成は各保険会社から提供されたデータを元に算出しています。

※上記は将来における当金庫の取扱の外貨建保険リターンを示唆、保証するものではありません

## 【その他の取組状況】

### ■ 当金庫の利益とお客さまの利益が反する可能性について

当金庫は、特定の運用会社と資本関係等の特別な関係はありません。また当金庫の営業職員に対する業績評価は行っておりません。そのため特定の商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。【金融庁原則3本文】

### ■ 手数料や運営管理費用の多寡にかかわらない商品提供

共通KPIとして掲載している投資信託預り資産残高上位20銘柄は、一部を除き比較的低手数料のものが多く、また信託報酬も比較的低料率となっています。これは、手数料・運営管理費用の多寡にかかわらず、お客さまのニーズに合った適切な金融商品の提供に努めている結果と認識しています。【金融庁原則3注】

### ■ 手数料の明確化および重要情報の分かりやすい提供

手数料その他の費用については、目論見書補完書面や当金庫のファンド一覧において、他の商品と比較が容易になるように並べています。他の重要情報として、同じファンド一覧の中で、当金庫のファンドラインナップを示すとともに、各ファンドの過去の累積リターン、分配金、リスク・リターンの関係なども、ファンド間の比較が容易になるように示しています。

【金融庁原則4、原則5 本文・注1・注4、原則6本文】

### ■ 当金庫におけるパッケージ商品の取扱い

当金庫は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨する場合には、個別に購入いただくことが可能かどうかやパッケージ化しない場合との比較、そのお客さまにふさわしい商品かを検討のうえ、必要な情報を提供していきます。現在、そのような情報提供が必要と考えられる商品の取扱いはありません。【金融庁原則5注2、原則6注2】

### ■ 商品組成会社が販売対象として想定する顧客属性の取扱い

取扱商品に関する「投資会社が販売対象として想定する顧客属性」については、当金庫のリスク分野との整合性等を検証のうえ、必要と思われる場合に随時提供していきます。現在、そのような情報提供が必要と考えられる商品の取扱いはありません。【金融庁原則6注3】